

症例  
ライブラリー

## 今日もまたいつもの大腿骨近位部骨折

高齢者の大腿骨近位部骨折に対する手術は、多くの病院で日常的に行われている。転子部骨折に対する骨接合術は、仰臥位で、出血量は少なく、短時間で終わる。帝王切開ほどは急がないが、癌の手術よりは急ぐ。2022年4月から緊急整備固定加算が始まった。そして何より、昔から患者背景が千差万別で、麻酔科医は苦慮してきた。本症例ライブラリーでは、この転子部骨折に対する骨接合術について、併存疾患を絞った単純な設定とし、周術期管理の基本的な考え方を示していただいた。実際の患者はいくつもの疾患が併存しているので、これらの基本を組み合わせた応用問題となる。読者自身で解答を練り上げてほしい。また「さいこう」シリーズで好評の共通質問に各執筆者に回答してもらったので、最後にまとめた。今日も明日もやってくるこの手術の麻酔について、改めて考えてもらいたい。

市立貝塚病院 麻酔科・中央材料室 水谷 光

C9a 097M

13a 097B

◆ まとめ… 大腿骨転子部骨折の手術の麻酔に  
唯一の正解はない

444

## ◆ 休日夜間に救急搬送された血液透析患者

85歳の女性。身長155cm、体重43kg（ドライウエイト）。日曜日の14時に入所施設の自室で転倒した。経過観察されていたが、股関節痛のために歩行困難とな……

442

## ◆ 重症COPDでHOTも導入されている

朝の症例カンファレンス終了後、整形外科より臨時手術の申し込みがあった。70歳の男性。身長165cm、体重50kg。45年×30本の喫煙歴がある。転子部骨折……

438

◆ 偶発的に見つかった  
自覚症状のない中等度大動脈弁狭窄症

90歳の女性。身長143cm、体重42kg。趣味の卓球中に転倒し、当院救急外来を受診した。単純X線写真で右大腿骨転子部骨折と診断された。脂質異常症で……

000

◆ 93歳フレイル/サルコペニアで  
ヘモグロビン(Hb)7.6g/dL

とある日の朝、整形外科医より大腿骨転子部骨折に対し観血的骨接合術（ガンマネイル）を本日にやりたいとコンサルテーションがあった。患者は93歳の女性……

434

◆ 騒がしい認知症…  
脊髄麻酔の鎮痛域確認はどのよう……

86歳の女性。身長152cm、体重42kg。認知症で高齢者施設入所中である。早朝にベッド下で転倒しているところを発見され、右股関節痛のため当院へ救急搬送され……

430

## 各項のキーワード

以下は掲載順ではありません。

それぞれの症例で何か起きたのか考えながら読んでください

} 活用

- 大動脈弁狭窄症 / 脊髄くも膜下麻酔 / 等比重ブピバカイン / 血管収縮薬
- COPD/HOT/ 酸素投与 / 人工呼吸器管理
- 術期血液透析 / 抗血栓薬 / 早期手術
- 認知症 / 術後せん妄 (POD) / ケタミン、デクスメトメジン
- フレイル / サルコペニア / 大腿骨近位部骨折